

# 懸賞SA 解答 2022年 11月号

問1 正解③ 通信の秘密が保障される範囲は、通信の内容にとどまらず、例えば、信書の差出人・受取人の住所・氏名など、通信に関する全ての事項に及ぶものとされている（大阪高判昭41.2.26）。

問2 正解① 警察事務は、現行法制上、都道府県の自治事務とされているが、これは、憲法における地方自治の尊重の精神を受けて、警察の権力を地方に分散させることによってその濫用を抑制するとともに、警察を身近なものとすることによって国民によるコントロールを容易なものとするためである。

問3 正解④ 常習賭博罪は、行為者に常習性が認められる場合、すなわち賭博常習者が行為の主体となる場合に刑が加重される不真正身分犯である。

問4 正解⑤ 事件を送致した後であっても、警察は捜査の主体となり得る。すなわち、警察官は、事件の送致又は送付後においても、常にその事件に注意し、新たな証拠の収集及び参考となるべき事項の発見に努めなければならない、新たな証拠物その他の資料を入手したときは、速やかにこれを追送しなければならない（犯罪捜査規範196条）。

問5 正解② 通常点検を受ける際には、事前に服装、携帯品等の準備や確認を行うとともに、号令に従って気持ちを充実させ、機敏に動作を行い、自信を持って点検官による検査を受けなければならない。

問6 正解④ 人に売春をさせることを内容とする契約をした者は、3年以下の懲役又は10万円以下の罰金に処せられる（売春防止法10条1項）。また、その未遂犯も処罰されることとなる（同条2項）。

問7 正解③ 犯罪の捜査につき、他の警察に対して緊急の措置を依頼する必要がある場合に、緊急事件手配書により、緊急配備その他の必要な措置を求める手配は、事件手配ではなく「緊急事件手配」である。

問8 正解⑤ 路面電車又はトロリーバスは、軌道法14条の規定に基づく命令で定める最高速度を超えない範囲内で道路標識等によりその最高速度が指定されている道路においてはその最高速度を、その他の道路においては当該命令で定める最高速度を超える速度で進行してはならない（道交法22条2項）。

問9 正解① 警護に関する活動は、警察法2条の責務を達成するために必要な任意処分として実施されるものが大半であるが、警護対象者の身の安全を確保すべく、必要に応じて、国民の権利・自由を一部制限して法的義務を課す処分（強制処分）を行う場合もある。

問10 正解② 世界には、ユーラシア大陸、北アメリカ大陸、南アメリカ大陸、アフリカ大陸、オーストラリア大陸、南極大陸の6つの大陸がある。なお、北極点周辺は、北極海と呼ばれる海洋となっており、大陸（陸地）ではない。